

関西広域産業共創プラットフォーム News Letter

2026（令和8）年
1月末発行

● 関西広域産業共創プラットフォームの連携コーディネーターのご紹介

今月号では、当プラットフォーム（PF）の連携コーディネーター（CD）のうち、令和6年度以降に就任したCDを紹介します。CDは、週1回開催されるCD会議へ参加して、寄せられたご相談に対する最適な解決方法について議論するとともに、域内公設試・連携機関との交流、関西の企業様向けイベントにおけるPR活動などを行っています。

「小さな相談、大きなチャンス」をモットーに、精一杯取り組んでおり、日々、企業支援に尽力しています。公設試・研究機関・産業支援機関におけるお困り事についても、是非、当PFへお寄せいただければと思います。

どのようなご相談にも対応して参りますので、引き続き皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

織田 雅直（おだ まさなお）

専門：バイオサイエンス、バイオテクノロジー

産業技術総合研究所にて、バイオ分野に関する研究開発と研究企画・運営および産学官連携に従事。

その後、幹細胞評価基盤技術研究組合にてヒト幹細胞実用化に向けた評価基盤技術の開発に携わる。バイオ分野で豊富な知見と経験を有する。



河原 秀夫（かわはら ひでお）

専門：生産技術

大手重工メーカーにて生産・加工技術研究による新製品開発や部門連携を担当。

自動化や生産合理化分野で豊富な経験を有し、新規生産システムの構築・課題解決や製品差別化にむけたプロセス開発に従事。



藪原 良樹（やぶはら よしき）

専門：製造マネジメント、生産技術、新製品開発

大手メーカーにて半導体基板やプリント回路基板の事業全般の運営に従事。

製造マネジメントから生産技術、新製品開発までを網羅する知見を活かし、現在は中小企業の生産性改善や省エネ改善、品質管理教育支援に尽力。



● 滋賀県東北部工業技術センター研究シーズ発表&交流会参加

1月29日（木）に滋賀県東北部工業技術センターで開催された研究シーズ発表&交流会に、当プラットフォームからは河原コーディネーターが参加しました。各分野の職員から研究シーズのプレゼン発表後、ポスターセッション形式の交流会が行われました。当日は活気に溢れ、積極的な意見交換がされていました。



～事務局便り～

新年早々に数年に一度という記録的寒波に見舞われております。皆様いかがお過ごしでしょうか。今年は「午年」です。干支占いによりますと「躍動的、行動力、成功、勝負運」などとあり、特に今年は60年に一度の「丙午（ひのえうま）」にあたり、「情熱と勢いがさらに高まり、力強い前進と努力が結実する年」とのことです。

23日の国会解散から始まった総選挙は投票日まで16日と短く、戦後最短の記録だそうです。国政レベルでのこのような大きな変動、ダイナミズムを目の当たりにしますと、驚くほど干支占いが当たっているように感じます。

さて、当PFの活動状況の一端をご報告しますと、事業の主要な柱である企業等から頂く技術課題・新製品開発・事業化等に関するご相談は、2022年11月の事業開始から3年3ヶ月で330件（週2件のペース）以上と、着実に実績をあげてきております。皆様のご支援・ご指導に感謝いたします。当PFは「開発現場力」と「集団能」を強みとしつつ、「小さな相談、大きなチャンス」をモットーに活動しておりますが、今年の干支占いにある躍動、行動、前進にあやかって発展するように事務局一同、皆様とともに一層頑張っていきたいと思います。

公設試発！News

ガス透過率測定装置を導入しました。和歌山県工業技術センター

事業名：令和7年度機械振興補助事業（公益財団法人 JKA）

機器名：ガス透過率測定装置

○製品名（メーカー）

水蒸気透過率測定装置 Aquasense7101（システック・イリノイ）

酸素透過率測定装置 Oxysense8101e（システック・イリノイ）

○仕様

測定レンジ：水蒸気 0.002～1000 g/m²/day

酸素 0.05～432,000 cc/m²/day

測定温湿度：水蒸気 10～40℃/20～90%RH, 100%RH

酸素 10～40℃/0%RH, 10～90%RH, 100%RH

準拠規格：水蒸気 JIS K7129-3(等圧法、電解質センサ法)

酸素 JIS K7126-2-A(等圧法、電解センサ法)

本装置を使用することで、フィルムやシート状サンプルのガスバリア性能を評価できます。

※この機器は、競輪の補助を受けて導入しました。



詳細はこちら ⇒

<https://www.wakayama-kg.jp/kiki/category/cat4/698.html>

第42回 光ものづくりセミナー 生命分野における 光技術の現在と応用

京都府中小企業技術センター

京都府中小企業技術センターでは、レーザー加工、光通信、分光分析・計測、光医療応用、光デバイス・材料、照明など光関連技術分野で製品開発に取り組む企業の方を対象に、「光ものづくりセミナー」を開催しています。

第42回は「生命分野における光技術の現在と応用」をテーマに開催します。ぜひご参加ください。

開催概要

■開催日時：令和8年2月9日（月） 14:00～17:00

■開催方式：会合方式 及び Web方式 併用

■開催場所：京都府産業支援センター5階 第1・2研修室
（京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク東地区内）

■対象：企業の製品開発、技術部門等に就いている方

■定員：50名 ※先着順。定員に達し次第、締め切らせて頂きます。Webでのご参加については、応募状況により調整させていただきます。

■参加費用：無料

発表内容：

①光誘導加速システムLAC-SYSによるがん細胞由来ナノ物質の高効率検出

講師：大阪公立大学理学研究科 教授／
LAC-SYS研究所 所長 飯田 琢也 様

②生命を光操作する化学ツールの開発

講師：京都工芸繊維大学 助教 松尾 和哉 様

※詳しくは以下をご覧ください。

https://www.kptc.jp/seminar/260209_hikari/

生分解性プラスチック セミナー開催

滋賀県東北部工業技術センター

生分解性プラスチック
セミナー

生分解性プラスチックの
技術動向と実用化事例

参加無料

プラスチックごみによる海洋・湖沼汚染が世界的な問題となるなか、微生物などの働きによって最終的に水と二酸化炭素に分解される「生分解性プラスチック」が注目を集めています。

本講習会では、生分解性プラスチックの開発と利用促進に向け、企業の研究開発現場で活躍する技術者を講師に招き、生分解性プラスチックの技術動向や実用化事例をご紹介します。

生分解性プラスチックを活用したものづくりや、環境に配慮した新たな材料にご関心のある方は、ぜひご参加ください。

開催概要

■開催日時：令和8年2月18日（水） 13:30～15:30

■開催場所：滋賀県東北部工業技術センター 長浜庁舎
（長浜市三ツ矢元町27-39）2階 研修室

■定員：20名（先着順となりますが、定員を超える場合は1社1名とさせていただきます）

■参加費用：無料（参加申込み必要）

講師：大阪ガス株式会社 先端技術研究所

バイオ・ケミカルチーム 兼 企画チーム 杉本 雅行 様

※詳しくは以下をご覧ください。

<https://www.hik.shiga-irc.go.jp/info/news/r7-seibunkai>

「第6回 知財番付」ファイナリスト に『テキーラボール』が選出

鳥取県産業技術センター

知財図鑑は「世界を進化させる知財」を広く世の中に周知することを目的として、優れたテクノロジーやサービス、アイデアを称えるアワード「知財番付」を2020年より毎年開催しています。

「知財番付」は、知財図鑑に掲載された知財の中から「特に世界を進化させる可能性を持つ」と評価されたものを「番付」として選出し、表彰するアワードです。毎年100を超える知財の中から、審査員による評価によって選出されています。

このたび「第6回 知財番付」のファイナリストに、当センターが研究開発に携わった、液体食品をカプセル化する技術に応用した「テキーラボール」が選出されました。



高濃度アルコールも包み込む、海藻由来の食べられる膜
『テキーラボール』

詳細はこちら ⇒ <https://tiit.or.jp/info/topics/20260106dhizai/>